

戦没者の遺骨が含まれる土砂を辺野古新基地建設に使わせてはなりません

## 糸満市熊野鉦山開発計画に対する合意案の撤回を求める 緊急FAX送信(郵送可)のお願い

国は、辺野古新基地設計変更申請において、埋立土砂の全量を沖縄県内で調達可能との方針を示しました。調達可能量のうち7割が沖縄島南部地区からとされ、このことが今回の熊野鉦山による新規事業の背景となっています。沖縄地上戦激戦地となった南部地域には、今も多くの戦争犠牲者の遺骨が眠っており、去る6月19日にも、具志堅隆松さん、日本山妙法寺「平和行進」参加者らが、荒崎海岸近くで遺骨や遺品を収集しています。

沖縄戦跡国立公園内の熊野鉦山の開発はまだ始まっていません。しかし、昨年、県が出した自然公園法に基づく措置命令に対し鉦山会社は国に調停を求め、公害等調整委員会で審理されていましたが、公害等調整委員会から和解案が出され、県側はそれを受諾してしまいました。この和解案の内容は、業者側に有利な内容となっており、早ければ8月末に採掘作業が始まってしまうという報道も出ています。沖縄県の自然公園法に基づく措置命令は、戦没者のご遺骨の尊厳に配慮するための最低限度の措置と理解しています。

全国の沖縄戦戦没者に関わる問題として、①公害等調整委員会にあてた「合意案の撤回を求める要請」②沖縄県にあてた「合意案受諾撤回を求める要請」の2件の緊急FAX要請行動に取り組むことにしました。趣旨は、別紙「要請文」を参考にいただき、皆さまのご協力をお願い致します。

なお、7月29日第4回公害等調整委員会の当日は、下記により院内集会に取り組みます。

【要請先①】 公害等調整委員会 FAX 03-3581-9488

※郵送の場合 〒100-0013 千代田区霞が関3-1-1 公害等調整委員会

【要請先②】 沖縄県知事 FAX 098-866-2467

※郵送の場合 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 知事公室広報課

《提出期限》7月28日までに必着でお願いします。

《呼びかけ》平和をつくり出す宗教者ネット

東京都渋谷区神泉町8-7

日本山妙法寺内 090-6711-5573 (江上)

nqh10948@nifty.com

7月29日(金) 公害等調整委員会当日、院内集会を行います

\* 公害等調整委員会審理終了後 17時ごろからを予定

\* 参議院議員会館 B107会議室 16時30分より通行証を配布

\* 沖縄から 谷 大二さん (ガマファー支援者の会) が参加されます

\* 参加費 無料 (会場カンパあり)

\* Zoom 配信 <https://us06web.zoom.us/j/84353050091?pwd=aVFISVg1bzBKeTNtaERwejiNhZDVUdz09>



新基地建設に使うなんて、  
とんでもない

喜屋武幸清さん（82才那覇）  
祖父の亀が米須付近で戦死し  
遺骨は見つかっていない。  
幼い頃、父に連れられ魂魄の  
塔が立つ以前の現場に行った  
ことがある。「ここで大勢の  
人が亡くなったんだ」と父が  
話していたのを思い出す。  
この地域の土砂を新基地の埋  
め立てに使うなど、とんでも  
ない。考えただけで胸くそが  
悪くなる。

### 遺族の 思い

政府、そこまでやるか

知花昌一さん（73才読谷）  
母の弟、父の兄が召集され兵隊  
として南部のどこかで死んだ。  
ともに20代だったと思う。大勢  
死んで場所もわからず、遺骨は  
見つかるはずもない。骨は魂魄  
の塔に入っているかも。  
政府のやることにあきれて言葉  
も出ない。あえて開発業者、政  
府に言うなら「そこまでやるの  
か！」

やっつてはいけないこと

神谷乗好さん（81才読谷）  
父方のおじさんが防衛隊に召  
集され、魂魄の塔近くの山城  
塚で戦死。47年に友人が遺体  
を見つけ埋葬してくれた。お  
ばさんたちは読谷のガマで艦  
砲射撃に遭い、生き埋めと  
なった。

南部は「反戦、平和」を祈願  
する慰霊の地であり、戦跡公  
園として保存すべきだ  
政府はやっつてはいけないこと  
をやるうとしている。（県民  
は）命がけで闘わなければ…

埋め立てに使ったらまた  
殺すようなもの

山内慶一さん（71才読谷）  
おじさんが米須の白梅の塔  
の近くで命を落としたが、  
遺骨は見つかからない。防衛  
隊の一兵だった。  
米須の土を埋め立てに使っ  
たら、今の自分たちが骨を  
踏みつけ、また殺すような  
ものだ。  
昔はアメリカ、今度は日本  
政府に蹂躪され、踏んだり  
蹴ったりだ。絶対許せん！

遺骨を大切にする事は、悲惨な戦争を振り返ることであり、  
平和の尊さを次世代に引き継ぐことです。

## なんと土砂採取の7割！が糸満・八重瀬の山 林からです。止めるのは今です。

県内の埋め立て土砂採取  
場所と調達可能量

地区	調達可能量 (単位:千立方)
国領	2,340
北部 <small>名護 本部</small>	9,482
南部 <small>糸満 八重瀬</small>	31,596
宮城島	300
宮古島	505
石垣島	480
南大東島	60
合計	44,763



糸満、八重瀬には13の鉱山があり、政府からの打診を  
受けた業者は、辺野古新基地への土砂搬出に向け着々と  
準備を進めているとみられます。

大規模な採掘が進めば風景が壊滅的に壊されるばかりで  
なく、土砂を積んだ大量のダンプが国道を行き交い、住  
民の安全も脅かされます。

遺骨が混じった土を掘り起こして、生物多様性豊かな大  
浦湾を埋める——こんな愚劣なことを許してはなりません。  
南部は後世に平和の尊さを伝える慰霊地として保存  
されるべきです。

県民の多くが声を上げれば止められます。  
私たちの活動にぜひ、ご支援ください。

◆カンパご支援のお願い  
沖縄銀行 泡瀬支店  
普通 1899970 (口座名) 谷大二